

別添様式2

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(施設整備事業)の評価結果

(都道府県名:新潟県)

1. 収益性の向上効果

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成30年度	1	0	1	-53.65%	1	有	<p>疾病PRRSの影響で、売上額の減少が続いている。 PRRSウイルスの清浄化を最優先課題として課題解決に向けた取組が必要。</p>	<p>県の成果目標の平均達成率は-53.65%であり、目標は達成されていない。 このため、県に対して改善措置を求めるとともに、目標を達成できていない取組主体に対して継続的な措置を求める。</p>

別添様式2

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(施設整備事業)の評価結果

(都道府県名:新潟県)

1. 収益性の向上効果

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
令和元年度	1	0	1	176.66%	0	無	施設整備を行うことで、繁殖雌豚の増加が図られ、子豚の生産頭数も増加した。 その結果、販売額の増加し、目標を達成することができたことから施設整備の効果は十分であった。	成果目標は達成されたと認められる。

別添様式2

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(施設整備事業)の評価結果

(都道府県名:石川県)

1. 収益性の向上効果

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
令和2年度	2	0	2	110%	1	無	2つの取組主体のうち1つの取組主体が成果達成し、1つは成果未達となった。 成果未達の取組主体においても、飼養規模は拡大していることからR6年度に達成することが見込まれる。	県の成果目標の平均達成率は110%であり、達成されている。 県に対し未達成の取組主体については継続的な指導をお願いする。